ジェンダー・多様性、人権の視点から考える防災

第33回 豊かな高齢期をめざす東京のつどい 第2学習講座

講師 浅野　幸子 さん
（減災と男女共同参画研修推進センター　共同代表）
（早稲田大学地域社会と危機管理研究所　招聘研究員）

阪神淡路大震災から 30 年、東日本大震災から13 年、能登半島地震から1年、災害は、当たり前の暮らしや命を一瞬で奪ってしまいます。避難所や仮設住宅で暮らす人たちへの支援では、被災者のニーズや人権が尊重されているでしょうか。

災害発生時に「障害者、高齢者、子ども、すべての人たち」が困ることはなにか。日本の災害対策の現状と課題はなにか。ジェンダー・多様性、人権が尊重される減災、防災対策とは、国や自治体に望むことは、災害を自分ごととして考え、学びましょう。

講師紹介

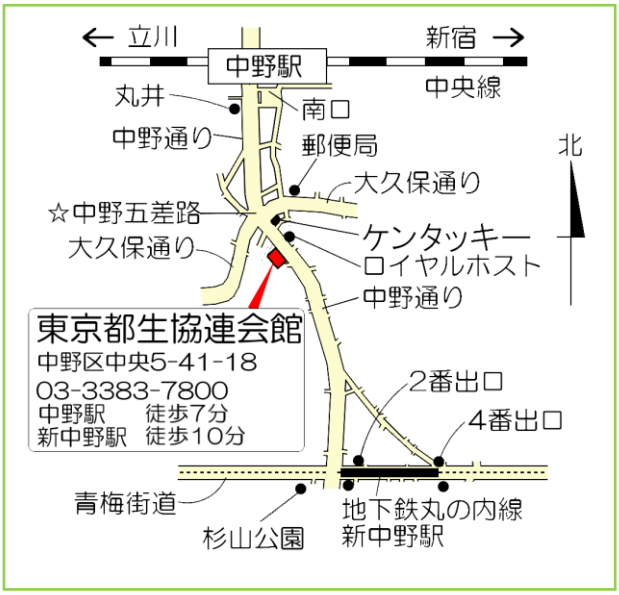
阪神・淡路大震災の被災地での４年間の支援活動を契機に防災に取り組む。その後も市民団体で働きながら大学院に進学。博士（公共政策学）。専門は災害社会、地域防災、災害とジェンダー・多様性。福祉防災認定コーチ。内閣府「避難所運営ガイドライン」「男女共同参画の視点からの防災・復興ガイド来意など国・」自治体の政策にもかかわる

2025年3月4日（火）

13時00分～15時00分

東京都生協連会館会議室

中央線・総武線、東京メトロ東西線
「中野駅」南口　徒歩７分



参加費 学習講座のみ参加される方は500円
（2月26日のゆたかな高齢期をめざす東京のつどい全体会に参加された方は、配布された講座参加票をお持ちいただければ参加できます）

Web配信予定　Youtubeによる簡易配信を行います。（視聴無料）
配信URL：https://x.gd/2025kouza2

主　催　日本高齢者大会と第33回ゆたかな高齢期をめざす東京のつどいを成功させる東京実行委員会
連絡先　東京高齢期運動連絡会　☎ 03-5956-8781
✉ tokyo.koureiki@gmail.com
ホームページ　https://x.gd/tsudoi